

令和6年度障害者雇用好事例

株式会社アイベック



企業概要

住所	富山市中田 1 丁目 113-1
企業の概要及び事業内容	・設立：1976 年 ・事業：発電所、化学プラントなどの非破壊検査、橋梁やトンネルなどの点検・調査、学校や官公庁などの外壁調査を行う。また、調査・診断後、補修設計までのワンストップサービスを手掛ける。今後、構造物の老朽化が進むなか、センサーを活用した IoT（常時モニタリング）事業を 3 本目の柱として事業展開している。 ※「非破壊検査」とは、放射線・超音波等の技術を用いて検査対象物を破壊することなく、その安全性等を JIS 規格等の基準に従って判定するものである。
従業員数	従業員数：77 名 (うち 常用 66 名、短時間・週 20～30 時間未満 11 名)
障害者数	障害者数：2 名 ・常用 精神 1 名 ・短時間 精神 1 名

障害者雇用について

障害者が従事する職種	技術員が非破壊検査を実施した後の「検査報告書」の作成及び製本、発送業務
障害者雇用に関する考え方	・障害者雇用は、単なる義務ではなく、企業としての社会的責任を果たす重要な取り組みと位置づけにあり、社会貢献の一環として、障害者の雇用を積極的に進めていきたいという姿勢があります。 ・障害者雇用に対し、どこからスタートを切ればよいのかと思っていた時、富山県が主催する「企業の障害者雇用担当者への個別支援」事業を知り、即、申し込みを行いました。既に、障害者雇用を行っている企業様の工夫している点、注意点などを聞かせていただき、雇用説明会で一人の障害者の方と出会ったことが、雇用への第一歩となりました。

障害者の雇用、職場定着に関して留意・工夫していること	・障害者の方が入社される前に、社員のみなさんに、説明会を実施し、「障害」について正しく理解し、共に働くメンバーに注意する点を学んでもらいました。 ・相談しやすい環境を整備し、一緒に考えながら改善を進め、1人1人の強みを最大限に生かし、やりがいをもって仕事ができる環境づくりを進めています。例えば、集中して仕事をしてしまう特性があり疲れやすい事を解消するために、タイマーを利用し50分間仕事をし、10分間休憩するスタイルにし、メリハリをつけて仕事ができるようになりました。 ・採用後の定着支援においては、ハローワークや大学のキャリアセンター、障害者就業・生活支援センター、富山県人材活躍推進センターと連携しながら、継続的なフォローを行っています。障害者と障害者就業・生活支援センター、富山県人材活躍推進センターとの面談、加えて 弊社の人事担当、所属部門リーダーと障害者と障害者就業・生活支援センター、富山県人材活躍推進センターとの面談を重ね、情報共有をはかり、より職場環境の整備や本人の不安軽減に努めています。
-----------------------------------	--

就労状況等

障害者本人の就労状況	・就労状況は良好である。 ・報告書作成において、ミスが少なく、作成する時間も短いなど、貢献してくれている。 ・メンター制度を活用し、月に1度、グループリーダー及び人事担当と2回面談し、現状困っていること、体調の変化などを確認し、テレワーク勤務、時間単位の有給を利用している。
その他	特定求職者雇用開発助成金を利用している。